

10月18日竣工めざし、意気上がる！

真心込めるひのきしん
は。。。今です！

人が勇めば
神も勇む

連日猛暑日の福岡、その熱気の中で西北分教会食堂棟の上棟式は執り行われた。8月18日の月次祭に引き続き、参拝者は食堂棟建築現場に設けられた祭場に移動。大教会長祭主の祭儀の後、大きな棟札が建物骨格の芯に取り付けられた。教祖百三十年祭と立て合う創立百周年、勇みの句。当日集まった大勢の人達は、喜び心で働き切ろうと、よろづよ八首を声高らかに奉唱した。



西北食堂棟普請



上・左に少し見える神殿の屋根と比べて、食堂棟の威風堂々ぶりがわかる。見上げる程のスケールだ



食堂棟普請委員会よりお願い

普請は、これから瓦葺きなどへと進みます。工事現場では、瓦等資材の運搬、片付け掃除と、私達もお手伝いをする事が出来ます。日に日に完成へと向かう姿の中で、ひのきしんを通して真実を伏せ込ませて頂きましょう！※お越し頂ける場合は、出来るだけ、前日までにご連絡を下さい。



教職舎の竣工式も行われた

教祖年祭「心定め」

青年会 海外布教への道

年祭活動の「けん引役」を目指し、「心定め」の達成に向けて活動を展開している



青年会岡分会。中でも、心定めの一つ「海外拠点設立」へ向けて、具体的な動きが進められている。

「海外拠点設立」が心定めに挙げられたのには、ブラジルのホープ教会の存在があったから。併せて、青年会員の中には、教会本部の海外部で勤務する者や、青年会本部の海外人材派遣生OB、個人的に海外で活躍している者が多い。そこで、分会では「この年祭の旬に、海外で布教させていただけよう」と、ホープ教会での布教活動を計画した。

しかし、海外布教は分会として初の試みで、思うように進捗しない。そんな中、大教会長様から「せっかく海外への志を持つなら、新たな拠点をお与えいただきたいというくらい気持ちで歩むべき」とのお言葉を頂き、事が進展。費用面や国情などを考えた上で、オーストラリアが布教地の候補に挙げられた。

実際に、11月初旬には「第一回 岡若人海外布教隊」として5人がオーストラリアへ赴き、現地を視察しながら布教活動を予定。現在、海外部勤務者の会員や、現地で布教活動を展開する布教師などを通して情報を収集し、準備を進めている。

岡大教会ホームページリニューアル

HPアドレス <http://www.oka.or.jp>

【8月23日スタート】

これまで大教会では、村上高史さん（東松浦大阪）に技術的なサポートしていただきながらホームページを開設し、さまざまな情報を発信してきました。しかし、時代の流れによるインターネット環境の変化、携帯端末の発展や普及などに伴い、ホームページの運営



が困難に。結果、定期的な更新ができず、ごく限られた情報しか発信できなくなっていました。

そこで今回、これまでのシステムを新しいものに変更し、ホームページをリニューアル。これにより、パソコンはもとより、携帯電話、スマートフォン、タブレットなど、さまざまな端末で見ただけになりました。

いまや、インターネットの情報をきっかけに、にをいがかかり、修養科などへ行く人もある時代。現在展開されている布教活動に合わせて、岡大教会の情報を広く発信していきたいと思えます。

※トップページ右側の「お知らせメール」に登録いただきますと、登録していただいたメールアドレスに向けて、大教会の最新情報が送信されます。どうぞご利用ください。